



第9回日本化学連合シンポジウム

「化学とアウトリーチ活動」 - 色彩の化学を中心に -

<趣旨> 自然界も私たちの生活も、色彩にあふれている。植物の色素は、太陽のエネルギーをとらえ、我々に食料やエネルギーを与えてくれる。また、天然の、あるいは人工の鮮やかな染料や顔料は、古くから私たちの目を楽しませてきた。これらの色彩は、色素分子、金属や半導体のナノ粒子、有機物や無機物の規則配列などが担っており、有機化学やナノ材料化学、フォトンクスやプラズモニクスなどの最先端技術と絡み合うことで、太陽電池などのデバイスや、さまざまな光機能材料にもつながっている。

このような「色彩」に関連した科学や技術に対して、物質・材料を扱う学術分野としての化学が果たす役割はきわめて大きい。また、色調変化は化学反応を目に見える対象として捉えるために有用で、教育現場において化学を分かりやすく説明するために最もよく用いられている。

これらの視点から、今回の化学連合シンポジウムでは、色彩を中心とした化学教育について、学会アウトリーチ活動の事例や色彩に関連する科学を切り口として議論することを目的とし、実際に学会アウトリーチ活動に携わっている方々や色彩に関連した化学についての専門家に講演をお願いした。これを機会に、生活の彩りを支える材料技術と教育面での化学の貢献について、コミュニティの共通認識が高まることを期待したい。

主催 (一社) 日本化学連合

後援 (国研) 科学技術振興機構、(株) 化学工業日報社、(一社) 化学情報協会、
(一社) 日本サイエンスコミュニケーション協会

日時 平成28年3月16日(水) 13:00 - 19:00

会場 化学会館 7階 ホール(東京都千代田区神田駿河台1-5 JR 御茶ノ水駅より徒歩5分)
(会場へのアクセスは、<http://www.chemistry.or.jp/access/index.html> をご覧ください)

プログラム

《司会 日本化学連合 副会長・企画委員会委員長 澤本 光男》

第1部 「化学とアウトリーチ活動」- 色彩の化学を中心に - 13:00 - 15:40

<13:00 - 13:05>

主催者挨拶

日本化学連合 会長 中尾 真一

<13:05 - 13:30>

講演1 「多様化する学会アウトリーチ活動とその意義」

早稲田大学 小柳津 研一

講演2 「色彩の化学に着目した学会アウトリーチ活動」

<13:30 - 14:00>

講演2-1 「日本化学会関東支部：少年少女のための講演会」

東京工業大学 松下 祥子

<14:00 - 14:30>

講演2-2 「高分子学会関東支部：最先端高分子-未来の夢をかなえる材料！」

上智大学 竹岡 裕子

<14:30 - 14:45>休憩

<14:45 - 15:05>

講演3 「ナノ粒子とその色彩：紀元前から未来まで」

東京大学 立間 徹

<15:05- 15:40>

講演4 「小中高生のための台所理科実験：植物色素で遊ぶ」

筑波大学 小林 正美

<15:40- 16:00> 休憩

第2部 表彰式「化学コミュニケーション賞 2015」

16:00 - 17:00

《司会 日本化学連合理事 里川重夫》

<16:00 - 16:15> 選考委員長挨拶・選考結果説明

日本化学連合 副会長・化学コミュニケーション賞選考委員長 村松 淳司

<16:15 - 16:25> 授与式

日本化学連合 会長 中尾 真一

<16:25 - 16:55> 業績紹介

<16:55 - 17:00> 閉会の挨拶

日本化学連合 副会長・企画委員会委員長 澤本 光男

第3部 交流会

17:15 - 19:00

6階 601 会議室

【注意事項】

1. 消毒液をトイレと一階エレベーターホールに置いてありますのでお使いください。
2. 非常時の避難方法や退避路などは配布したマニュアルに従ってください。

シンポジウム参加費：無料（会員である必要はありません。ただし、事前の参加登録が必要です）

**参加申込方法：氏名，所属（職または学年），連絡先を明記の上，3月9日（水）までにE-mailか
FAXで下記あてお申込みください。**

申込先・問合せ先：一般社団法人 日本化学連合 事務局 URL:<http://www.jucst.org>

E-mail:ohashi@jucst.org 電話:03-3292-6010, FAX:03-3292-6319